

1年生

2月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

【 つなぎ言葉を使って話そう 】

2月10日の研究発表に向けて、主体的で対話的な「話すこと」「聞くこと」を意識した取り組みを、国語の学習を基盤として日常生活の中でも取り入れて頑張ってきました。話し合いをする機会が増え、より良い話し合いをするためには「自分の意見をもつこと」「相手の話に耳を傾け、好意的に話を聞くこと」「相手に分かりやすく伝えること」など、話をつなぐ対話の仕方についてもスキルを磨いています。

学習ツールの一つとして、Chromebookの活用ができるよう、調べ学習にもチャレンジしました。第一小学校での大切な「はじめのいっぽ」です。子どもたち同士が対話を通して、より良く関わり、主体的に学習する力が高まるよう、引き続き、指導していきます。これからの成長を楽しみます。



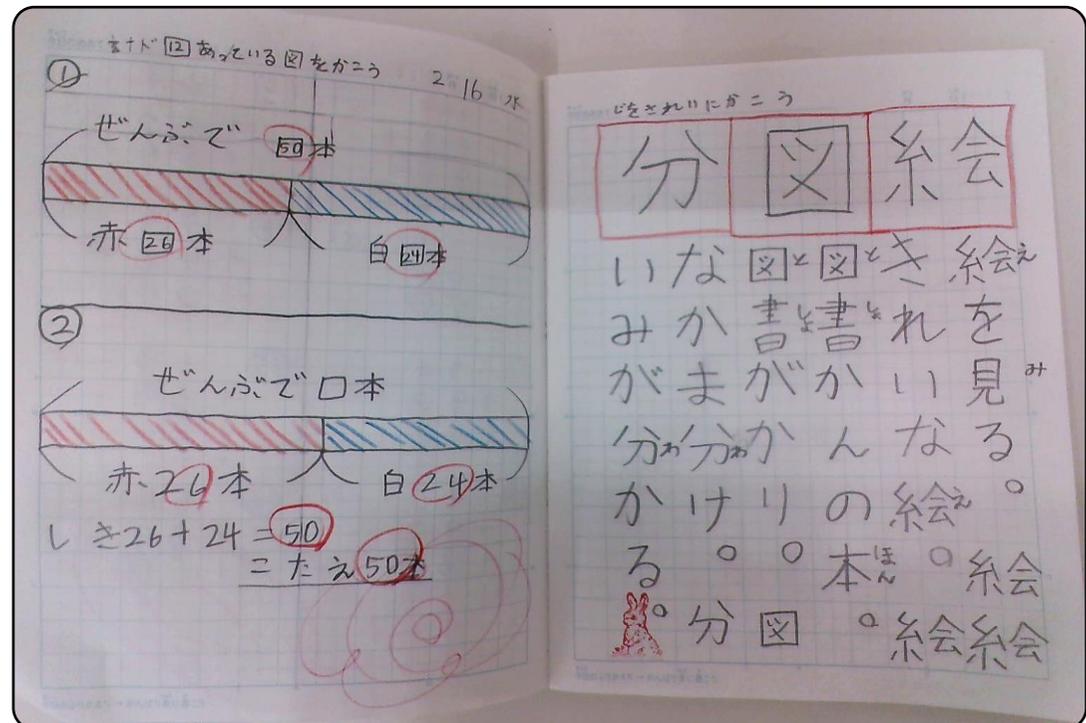
2年生

2月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

【自分で決める自主学習ノート】

「自分で考え行動する」をテーマに自分で学習内容を決める自主学習ノートに取り組んでいます。朝学習の時間では、今まで学習してきた漢字や算数を自分達で決めて取り組んでいます。

土日に持ち帰る時は、自分の興味のあることを調べてまとめる学習も可とし、子ども達が思い思いに取り組めるよう指導しました。主体的に学ぶ姿勢のきっかけになるよう励ましていただければと思います。



3年生

2月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

【タブレットを活用した「考える力」の育成】

ローマ字入力にも慣れてきて、3年生の後半から自分の考えを表現する学習活動でも、タブレットPCを活用する機会が増えてきました。先月の研究発表会では、理科「じしゃく」の学習の中で、各クラス、タブレットPCを活用した話し合いを取り入れました。

1組では、磁石に付く物を予想する場面で、2組では缶によって磁石が付く物と付かない物がある理由を考える場面で、それぞれ3人組で話し合いました。話し合った内容を大型テレビに映すことで、様々な班の考えを短時間で知ることができ、さらに考えを分類することで思考を整理することにも役立ちました。話し合いを通して、一人一人が考えを広げたり深めたりすることができました。



4年生

2月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

【ヒストリー・オブ・柴崎】

来年度から立川市民科が教科としてカリキュラムに組み込まれます。その先駆けとして総合的な学習の時間で、柴崎町の史跡や伝統、歴史について調べてまとめて発表する学習、「ヒストリー・オブ・柴崎」の学習を3学期に進めてきました。

まず、柴崎町の史跡や伝統に興味をもつために全員で諏訪神社や普濟寺に行き、実際にお話を聞きました。そこから自分の興味をもったところを中心に調べたり、インタビューしたりして柴崎町に対する理解を深め、クロームブック等を使って発表資料を作成しました。学習を通して柴崎町への理解をさらに深めることができました。

1年間を通して様々な機会でもクロームブックを活用しながら学習を進めたことによって調べ学習の力や ICT 活用技能、発表の技能が大幅に向上したと感じています。学校公開において子どもたちの頑張りを見ていただけないのが残念ではありますが、保護者会で発表の様子などをお伝えできればと思います。

また、第四小学校とGoogle meet を用いてのリモート交流を計画しています。そこではお互いに総合的な学習の時間で学習したことをオンラインで発表しあいます。その発表に向けてさらに発表に磨きをかけていければと思います。



5年生

2月の重点教育目標 『自分で考え行動する子』

【国語科：提案しよう、6年生に向けて】

国語科の「話すこと・聞くこと」の学習で「提案しよう、6年生に向けて」という題材で、現在の自分たちの課題を考え、6年生までに付けたい力を出し合いました。その力を付けるためには、どのような心構えで過ごしたらよいのかを提案しました。

今回の学習では「説得力のある内容」にすることが重要であり、どのようにすれば説得力をもたせることができるのかを考えながら学習しました。それぞれのグループで文末を変えたり、文章を付け足したりと文章を組み立てる力を伸ばしていきました。

ここで付けた力を実生活に活かしていきたいと思います。



6年生

2月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

【学んだことの活用】

2月は、これまでの小学校生活で学んだこと、経験したことを生かし、自分たちで考えて学校生活を送ることができました。

算数では、「算数のしあげ」という単元に取り組んでいます。教科書に示された問題を、これまでに学習したことを活用して解いていきます。難しい問題があったときは、友達に解き方を教えてもらいます。その中で、思い出して解けるようになる子、算数が苦手な友達にどのように説明したら理解してもらえるか考えて教える子が見られました。私たち担任が声をかけずとも、子どもたちだけで学習が進められました。主体的に取り組む、大変立派でした。

24日（木）には、1年生とのお別れ縦割り班遊びがありました。6年生が遊びを決める際、これまでで盛り上がった「フルーツバスケット」などの遊びを実施するグループもあれば、1年生が学習した問題を取り入れたオリジナルゲーム「計算かるた」を行うグループもありました。みんなが楽しそうに遊んでいる様子を見て、6年生も達成感を味わっていました。

卒業まで残り僅かです。これまでの小学校生活で身に付けたことを存分に発揮し、卒業式に臨んでほしいと思います。今後ともご協力よろしく申し上げます。



あおぞら学級

2月の重点教育目標『自分で考え行動する子』

【あおぞらチャンネル大成功！】

2月は、教育目標の『自分で考え行動する子』を重点目標として学習活動に取り組みました。「あおぞらチャンネル～あおぞら発表集会編～」では、2月24日（木）のあおぞら発表集会に向けてグループでの学習に取り組みました。自分たちの練習を動画に撮り、「声の大きさ」「話す速さ」「発表の工夫」の3観点で振り返ったり、アドバイスをし合ったりすることを繰り返してきました。そうして出来上がった動画を、発表集会当日には子どもたちも自分の教室で見ることができました。

発表後の振り返りでは、あおぞら発表集会に向けての取組を通して「自分が頑張ったこと」「友達（自分のグループ）の良かったところ」について振り返りました。「自分が頑張ったこと」については、声の大きさや写真の見せ方など、振り返りの3観点に沿った頑張りを自分で評価できている児童が多くいました。また、「友達（自分のグループ）の良かったところ」については、上級生にしてもらったことや下級生が頑張っていたことを見付け、振り返ることができました。

